様式第３１（附則第１０条関係）

新基準適合届出書

|  |
| --- |
| 　　　年　　　　月　　　　日殿届　出　者住　所　　　　　　　　　　　　　（電話　　　　　　）氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 設置者 | 住所 | 電話 |
| 氏名 |  |
| 設置場所 |  |
| タンクの呼称又は番号 |  |
| 設置の許可申請年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 設置の許可年月日及び許可番号 | 年　　　月　　　日　　　　　第　　　　　　号 |
| 設置の完成検査年月日及び検査番号 | 年　　　月　　　日　　　　　第　　　　　　号 |
| 第一段階基準適合届出の有無 | 有　　　　・　　　　無 |
| タンクの本体 | 側板 | 主荷重によって生ずる応力 | 円周方向引張応力 | N／㎜2 | 円周方向引張許容応力 |  | N／㎜2 |
| 主荷重及び従荷重によって生ずる応力 | 円周方向引張応力 |  | N／㎜2 | 円周方向引張許容応力 |  | N／㎜2 |
| 軸方向圧縮応力 |  | N／㎜2 | 軸方向圧縮許容応力 |  | N／㎜2 |
| 保有水平耐力 | 保有水平耐力 | 必要保有水平耐力 |
|  | Ｎ |  | Ｎ |
| 基礎・地盤 | 地盤の液状化指数(ＰＬ) |  |
| 基礎のすべりの安全率 |  |
| ※　　受　　　付　　　欄 | ※　　備　　　　　　　　　　　　考 |
|  |  |

備考 １　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ4とすること。

２　法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

３　「円周方向引張応力」及び「軸方向圧縮応力」に関しては、側板各段のうち許容応力との比が最も大きな段についてその値を記入すること。

４　※印の欄は、記入しないこと。

５　新基準の適合確認に用いた計算書、図面等を添付すること。